



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月12日

上場会社名 日本トムソン株式会社 上場取引所 東
コード番号 6480 URL <https://www.ikont.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細野 幹人
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小島 孝則 TEL 03-3448-5824
定時株主総会開催予定日 2025年6月27日 配当支払開始予定日 2025年6月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	54,384	△1.2	1,592	△49.7	1,841	△59.3	978	△63.4
2024年3月期	55,048	△19.4	3,164	△66.6	4,525	△56.8	2,674	△64.2

(注) 包括利益 2025年3月期 715百万円 (△90.4%) 2024年3月期 7,436百万円 (△15.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	14.18	14.14	1.3	1.5	2.9
2024年3月期	37.82	37.71	3.6	3.9	5.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 一百万円 2024年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	120,666	75,631	62.6	1,092.64
2024年3月期	119,187	76,164	63.8	1,104.33

(参考) 自己資本 2025年3月期 75,532百万円 2024年3月期 76,049百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	6,449	△3,435	912	22,678
2024年3月期	△2,488	△5,304	7,566	18,980

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00	1,358	50.2	1.8
2025年3月期	—	9.50	—	9.50	19.00	1,338	134.0	1.7
2026年3月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00		120.0	

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	58,500	7.6	1,600	0.5	1,500	△18.5	1,500	53.3	21.66

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	73,501,425株	2024年3月期	73,501,425株
② 期末自己株式数	2025年3月期	4,372,794株	2024年3月期	4,636,377株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	69,017,657株	2024年3月期	70,714,066株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式交付信託および従業員持株ESOP信託の保有する当社株式を含めております(2025年3月期1,292,900株、2024年3月期1,527,800株)。また、期中平均株式数の計算においては、役員向け株式交付信託および従業員持株ESOP信託の保有する当社株式を控除する自己株式を含めております(2025年3月期1,399,158株、2024年3月期1,331,416株)。

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	42,593	△2.9	△625	—	101	△96.8	△820	—
2024年3月期	43,857	△25.4	1,839	△79.5	3,133	△69.8	2,040	△72.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	△11.89	—
2024年3月期	28.85	28.77

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	98,281	56,264	57.1	812.47
2024年3月期	98,888	58,569	59.1	848.83

(参考) 自己資本 2025年3月期 56,164百万円 2024年3月期 58,455百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、各国の金融政策の転換による為替相場の急変動、中東情勢の緊迫化による地政学的リスクの高まりに加え、米国の保護主義政策に伴う影響等で、先行き不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは、本年度より3年間の「I K O中期経営計画2026 Connect for Growth～I・K・Oでつなぐ、革新の未来～」を始動しました。「強い領域」への集中強化と「グローバル」体制の再構築を基本方針に、グローバル市場での成長を目指すべく、重点課題の解決に向けた諸施策を推進しました。

販売面につきましては、国内外でプライベートショーや展示会を開催し、既存顧客との取引深耕や新規市場・顧客の開拓に取り組むとともに、人手不足を背景に需要拡大が見込まれるI K Oメカユニットなど戦略製品の案件発掘にも注力しました。

製品開発面につきましては、2軸並列に配置した当社独自のアクチュエータ機構を採用することで低断面化を実現したメカトロ製品『パラレルドライブステージ』を開発・販売開始したほか、『リニアモーターテーブルL T』シリーズでは、高推力やロングストローク、アブソリュートリニアエンコード仕様のバリエーション拡充を図るなど、多様化するお客様ニーズに即した高付加価値製品の充実を図りました。

生産面につきましては、国内外の生産拠点において、理想的な製造現場の実現に向けて、合理化・省人化を視野に入れた現場改善活動を積極的に推進し、グローバルでの供給体制の強化に取り組みました。

当社グループの営業状況をみますと、売上高は前期を下回りましたが、受注高は堅調に推移しております。国内市場においては、精密機械等の一般産業機械や工作機械向け等の需要が減速したものの、実装機や電気機械等のエレクトロニクス関連機器向けの需要が増加し、売上高は増加しました。北米地域では、半導体製造装置等のエレクトロニクス関連機器向けやロボット等の一般産業機械向けの需要が増加し、売上高は増加しました。欧州地域では、各種医療機器等をはじめとする一般産業機械向けや市販向けの需要が減速し、売上高は減少しました。中国は、不動産投資や個人消費の低迷等が継続したものの、景気対策等による緩やかな回復が見られ、売上高はほぼ横ばいとなりました。その他地域では、シンガポールやマレーシア、インド等を中心に売上高は減少しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は54,384百万円(前期比1.2%減)となりました。収益面につきましては、減収・減産の影響等により、営業利益は1,592百万円(前期比49.7%減)、経常利益は1,841百万円(前期比59.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は978百万円(前期比63.4%減)となりました。

また、当連結会計年度における針状ころ軸受および直動案内機器等(以下「軸受等」)の生産高(平均販売価格による)は46,136百万円(前期比8.2%減)となり、軸受等ならびに諸機械部品の受注高は55,867百万円(前期比24.4%増)となりました。

セグメントについて、当社グループは、軸受等ならびに諸機械部品の製造販売を主な単一の事業として運営しているため、事業の種類別セグメントおよび事業部門は一括して記載しております。なお、部門別売上高では、軸受等は47,966百万円(前期比1.0%減)、諸機械部品は6,417百万円(前期比2.5%減)となりました。

部門別売上高

(単位：百万円)

区 分	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		比 較 増 減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸び率
軸受等	48,469	88.0	47,966	88.2	△502	△1.0
諸機械部品	6,579	12.0	6,417	11.8	△161	△2.5
売上高合計	55,048	100.0	54,384	100.0	△663	△1.2

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債および純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,479百万円増加し120,666百万円となりました。これは主に、現金及び預金4,661百万円、受取手形及び売掛金562百万円等の増加と、棚卸資産3,009百万円、投資有価証券716百万円等の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,011百万円増加し45,034百万円となりました。これは主に、長期借入金7,385百万円、繰延税金負債414百万円等の増加と、支払手形及び買掛金612百万円、短期借入金5,000百万円等の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ532百万円減少し75,631百万円となりました。これは主に、利益剰余金360百万円、その他有価証券評価差額金253百万円の減少等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は22,678百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,697百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前期に比べ8,937百万円増加し6,449百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益2,357百万円、減価償却費3,240百万円、棚卸資産の減少額2,723百万円等による収入項目と、投資有価証券売却益1,153百万円、法人税等の支払額843百万円等の支出項目との差額によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前期に比べ1,869百万円減少し3,435百万円となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入1,144百万円、投資有価証券の売却による収入1,599百万円等による収入項目と、定期預金の預入による支出2,136百万円、有形固定資産の取得による支出3,180百万円等の支出項目との差額によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、前期に比べ6,654百万円減少し912百万円となりました。これは主に、長期借入れによる収入13,500百万円、社債の発行による収入5,000百万円等による収入項目と、短期借入金の返済による支出5,000百万円、長期借入金の返済による支出6,114百万円、社債の償還による支出5,000百万円、配当金の支払額1,327百万円等の支出項目との差額によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	59.6	62.6	63.8	62.6
時価ベースの自己資本比率(%)	35.9	36.2	37.1	27.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.2	3.5	—	5.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	86.8	63.9	—	25.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除後)により算出しております。

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、エレクトロニクス関連機器をはじめとする設備投資需要は、生成AI向け半導体需要の高まりや人手不足による自動化・省人化等を背景に緩やかに回復するものと思われませんが、米国政府の関税政策による貿易コストの上昇、資源価格の高騰や物価上昇、急激な為替変動リスク、地政学リスクの高まりなど、先行きは不確実性の高い状況が続くものと思われします。

以上を踏まえ、現時点では通期の連結業績予想につきまして、連結売上高58,500百万円、営業利益1,600百万円、経常利益1,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,500百万円を見込んでおります。業績予想の前提となる為替レートについては、1 U S \$ =140円、1 ユーロ=160円、1 元=19.50円としております。

なお、米国の関税政策が業績に与える影響等については、現時点では精査中であり、上記の業績予想には反映していませんが、業績への影響が判明した時点で、速やかに開示いたします。

また、中間期の業績予想につきましては、上記のような不確実性の高い状況が見込まれることから算定を行わず、通期予想のみとしております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題のひとつとして位置づけております。利益配分につきましては、業績水準等を総合的に勘案し、安定的な配当を継続することを基本方針としておりますが、さらなる利益還元の充実を図ってまいります。また、内部留保資金につきましては、今後の経営環境等に留意しながら、企業価値の最大化に向けて、収益力の向上と経営基盤の強化を図るとともに、急速な技術革新と需要の変化に対応させた生産体制の見直し、新製品開発等の投資に充てる考えであります。

この基本方針に基づき、当期の期末配当金につきましては、当期の業績水準や内部留保等を総合的に勘案した結果、1株につき9円50銭とし、年間では中間配当金9円50銭とあわせて1株につき19円を予定しております。

なお、次期の配当金につきましては、1株につき年間配当金26円(中間配当金13円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、当面は日本基準を適用することとしております。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、今後の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,773	24,434
受取手形及び売掛金	13,435	13,997
商品及び製品	20,262	19,311
仕掛品	12,101	10,978
原材料及び貯蔵品	9,439	8,504
その他	2,484	1,946
貸倒引当金	△10	△11
流動資産合計	77,486	79,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,613	26,994
減価償却累計額	△19,531	△20,035
建物及び構築物（純額）	7,081	6,958
機械装置及び運搬具	60,329	61,177
減価償却累計額	△49,524	△50,460
機械装置及び運搬具（純額）	10,804	10,716
工具、器具及び備品	11,164	11,385
減価償却累計額	△10,410	△10,693
工具、器具及び備品（純額）	754	692
土地	2,850	2,850
リース資産	798	800
減価償却累計額	△406	△444
リース資産（純額）	392	355
建設仮勘定	751	952
その他	1,291	1,150
有形固定資産合計	23,926	23,677
無形固定資産	1,650	1,949
投資その他の資産		
投資有価証券	11,826	11,110
繰延税金資産	353	172
退職給付に係る資産	1,078	1,388
その他	2,891	3,230
貸倒引当金	△26	△23
投資その他の資産合計	16,122	15,876
固定資産合計	41,700	41,503
資産合計	119,187	120,666

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,590	3,977
短期借入金	5,000	-
1年内償還予定の社債	5,000	-
1年内返済予定の長期借入金	5,054	7,415
リース債務	399	371
未払費用	2,981	2,842
未払法人税等	361	160
役員賞与引当金	65	44
その他	1,932	2,234
流動負債合計	25,383	17,046
固定負債		
社債	5,000	10,000
長期借入金	11,166	16,190
リース債務	1,091	927
繰延税金負債	47	462
退職給付に係る負債	32	32
役員株式給付引当金	179	248
その他	122	127
固定負債合計	17,639	27,987
負債合計	43,022	45,034
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,533	9,533
資本剰余金	12,886	12,886
利益剰余金	45,451	45,091
自己株式	△2,430	△2,324
株主資本合計	65,440	65,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,007	4,753
繰延ヘッジ損益	△1	△0
為替換算調整勘定	5,394	5,392
退職給付に係る調整累計額	208	200
その他の包括利益累計額合計	10,609	10,346
新株予約権	114	99
純資産合計	76,164	75,631
負債純資産合計	119,187	120,666

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	55,048	54,384
売上原価	37,045	37,261
売上総利益	18,002	17,122
販売費及び一般管理費	14,838	15,529
営業利益	3,164	1,592
営業外収益		
受取利息	57	94
受取配当金	287	317
為替差益	857	-
受取保険金	25	13
その他	295	281
営業外収益合計	1,522	708
営業外費用		
支払利息	122	266
固定資産除却損	11	20
為替差損	-	79
社債発行費	-	33
その他	26	59
営業外費用合計	161	459
経常利益	4,525	1,841
特別利益		
受取保険金	-	226
投資有価証券売却益	507	1,153
特別利益合計	507	1,380
特別損失		
災害による損失	-	234
減損損失	-	629
特別損失合計	-	864
税金等調整前当期純利益	5,032	2,357
法人税、住民税及び事業税	1,648	768
法人税等調整額	709	610
法人税等合計	2,358	1,379
当期純利益	2,674	978
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	2,674	978

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	2,674	978
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,891	△253
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	2,632	△1
退職給付に係る調整額	235	△8
その他の包括利益合計	4,761	△262
包括利益	7,436	715
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,436	715
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,533	12,886	44,191	△917	65,693
当期変動額					
剰余金の配当			△1,414		△1,414
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,674		2,674
自己株式の取得				△1,595	△1,595
自己株式の処分			0	82	82
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,259	△1,513	△253
当期末残高	9,533	12,886	45,451	△2,430	65,440

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,115	△2	2,761	△27	5,847	121	71,662
当期変動額							
剰余金の配当							△1,414
親会社株主に帰属する 当期純利益							2,674
自己株式の取得							△1,595
自己株式の処分							82
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,891	1	2,632	235	4,761	△6	4,755
当期変動額合計	1,891	1	2,632	235	4,761	△6	4,501
当期末残高	5,007	△1	5,394	208	10,609	114	76,164

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,533	12,886	45,451	△2,430	65,440
当期変動額					
剰余金の配当			△1,337		△1,337
親会社株主に帰属する 当期純利益			978		978
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△1	106	104
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	△360	106	△254
当期末残高	9,533	12,886	45,091	△2,324	65,186

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	5,007	△1	5,394	208	10,609	114	76,164
当期変動額							
剰余金の配当							△1,337
親会社株主に帰属する 当期純利益							978
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							104
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△253	0	△1	△8	△262	△15	△278
当期変動額合計	△253	0	△1	△8	△262	△15	△532
当期末残高	4,753	△0	5,392	200	10,346	99	75,631

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,032	2,357
減価償却費	3,325	3,240
減損損失	-	629
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△62	△73
受取利息及び受取配当金	△344	△412
支払利息	122	266
受取保険金	-	△226
災害による損失	-	234
為替差損益 (△は益)	△360	338
投資有価証券売却損益 (△は益)	△507	△1,153
売上債権の増減額 (△は増加)	4,255	△568
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,728	2,723
未収入金の増減額 (△は増加)	52	501
仕入債務の増減額 (△は減少)	△7,406	△579
未払費用の増減額 (△は減少)	△240	△159
その他	△511	△175
小計	1,627	6,942
利息及び配当金の受取額	344	412
利息の支払額	△122	△251
保険金の受取額	-	225
災害による損失の支払額	-	△35
法人税等の支払額	△4,338	△843
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,488	6,449
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△506	△2,136
定期預金の払戻による収入	-	1,144
有形固定資産の取得による支出	△4,305	△3,180
無形固定資産の取得による支出	△703	△451
投資有価証券の売却による収入	568	1,599
保険積立金の積立による支出	△322	△311
保険積立金の解約による収入	74	-
その他	△110	△100
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,304	△3,435
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	5,000	△5,000
長期借入れによる収入	10,100	13,500
長期借入金の返済による支出	△4,384	△6,114
社債の発行による収入	-	5,000
社債の償還による支出	-	△5,000
配当金の支払額	△1,412	△1,327
自己株式の取得による支出	△1,595	△0
その他	△140	△145
財務活動によるキャッシュ・フロー	7,566	912
現金及び現金同等物に係る換算差額	613	△229
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	387	3,697
現金及び現金同等物の期首残高	18,593	18,980
現金及び現金同等物の期末残高	18,980	22,678

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、軸受等ならびに諸機械部品の製造・販売事業の単一セグメントであり重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,104.33円	1,092.64円
1株当たり当期純利益	37.82円	14.18円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	37.71円	14.14円

(注) 1 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益	2,674	978
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,674	978
普通株式の期中平均株式数(株)	70,714,066	69,017,657
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	217,115	192,998
(うち新株予約権(株))	(217,115)	(192,998)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

2 1株当たり純資産額の算定に用いられた「期末の普通株式の数」および1株当たり当期純利益の算定に用いられた「普通株式の期中平均株式数」の算出に当たり、役員向け株式交付信託および従業員持株E S O P信託が所有する当社株式数を、控除する自己株式数に含めております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。